



2024・2025年度役員立候補者

2024年5月1日

公益社団法人日本診療放射線技師会
総会運営委員長 山本 英雄

定款第27条ならびに役員選任規程に基づく2024・2025年度役員選任について、下記候補者の届出を受理いたしました。

* 候補者の年齢は2024年6月15日（第87回定時総会）を基準日としております。

02

記

理事候補者

地域理事候補者

北海道地域（定数1名）

とみ た のぶ お

富田 伸生 52歳

所属：（一社）北海道放射線技師会

■ 勤 務 先：医療法人社団悠美会 南郷中央整形外科

■ 最 終 学 歴：養成校卒業歴：北海道大学医療技術短期大学部 診療放射線技術学科

最終学歴（養成校以外）：独立行政法人大学評価・学位授与機構（学士 保健衛生学）

■ 本会役員歴：理事（3期：現職）

■ 所信・抱負： このたび、地域理事として立候補致しました北海道放射線技師会の富田伸生です。

2010年度より北海道放射線技師会 理事・会長として14年間務めさせていただきました。また2011年からはJARTの教育委員幹事を拝命し、業務拡大に伴う統一講習会をはじめ基礎技術講習など、JARTの学術関連事業に携わり、さらに2018年度からは、JART地域理事としてJARTの取り組みを地域会員へ伝えるだけでなく、地域会員の声がJARTへ届くように活動してまいりました。

JARTが職能団体として診療放射線技師の現状をより明るい未来へ変えるために活動する上で、今、会員は何を求めているのか、何を悩んでいるのかといった会員の現状を把握し、方針を明確にしていく必要があります。

北海道地域理事として、会員の思いを受け止めるために可能な限り多くの会員と関わりを持ち、その声を生かして会員本位の会運営となるよう尽力したいと考え立候補致します。



東北地域（定数1名）

すずき こうじ
鈴木 幸司 57歳

所属：（一社）山形県放射線技師会

- 勤 務 先：山形大学医学部附属病院
- 最 終 学 歴：東北大学医療技術短期大学部 診療放射線技術学科
- 所信・抱負： われわれ診療放射線技師を取り巻く環境は、働き方改革によるタスク・シフト/シェアが進み業務が拡大される一方、男性技師の育児休業など働き方にも多様性が求められています。そのような時代の中で、診療放射線技師が働きやすい環境をいま一度考える時期にきていると考えます。また今般の医療DXの普及にも見られるように、医療技術の進歩は目覚ましいものがあります。放射線を扱う専門職として必要な資質・知識・技術について、会員一人一人が常にスキルアップを目指せるような環境や体制づくりに向き合っていきたいと思っております。今後、人口減少が進み地域医療も難しい局面を迎えます。このような時代ではありますが、地域理事として東北の診療放射線技師のニーズにも応えつつ、公益社団法人日本診療放射線技師会の活動および発展に尽力していく所存です。

北関東地域（定数1名）

ごかん たかゆき
後閑 隆之 61歳

所属：（一社）群馬県診療放射線技師会

- 勤 務 先：社団医療法人輝城会 城西クリニック
- 最 終 学 歴：群馬県立福祉大学校 放射線学科
- 本会役員歴：理事（1期：現職）
- 所信・抱負： このたび、北関東地域の各県からのご推薦を頂き、2024年度・2025年度北関東地域理事に立候補致しました群馬県診療放射線技師会の後閑隆之です。2022年度より1期地域理事を務めさせていただき、今回2期目の立候補となります。1期目はJART理事として右も左も分からない中で、会長・副会長をはじめ先輩理事や会員の先生方にご教授いただきながら分科会担当など業務に携わってきました。2期目はこの2年間の経験を生かし、技師会の存在が会員の先生方により有用であることを認知していただけるよう行動していきたいと考えています。
告示研修も多くの会員の先生方が受講され、今後、診療放射線技師の業務がますます多様化する中で、地域理事として北関東各県との連携を図り、また他の全国7地域の地域理事の先生方と情報共有を密にすることにより、少しでも会員の先生方のお役に立てればという思いです。
日本診療放射線技師会と各地方（診療）放射線技師会の発展のためにできる限りまい進していく所存です。皆さまのご支援、ご協力をお願い致します。



南関東地域（定数1名）

やなぎさわ

なおき

柳澤 直樹 60歳

所属：（一社）長野県診療放射線技師会

■勤務先：社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院

■最終学歴：岐阜医療技術短期大学

■所信・抱負： このたび、2024年度・2025年度の南関東地域における地域理事に立候補させていただきます、一般社団法人長野県診療放射線技師会の柳澤直樹と申します。

南関東地域では各都県の規模の違いにより会員数、活動内容でもそれぞれですが、持つ問題点や悩みもそれぞれです。他都県の活動において参考にすべき部分を共有し、問題を解消させることで、より活発な各会活動の一助になればと思っております。

これまでの前任者である大内元地域理事のご尽力により築き上げて来られた南関東地域の絆を守り、より強いものになるよう努力していく所存でございますので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

中日本地域（定数1名）

かいげ

なおゆき

界外 忠之 59歳

所属：（一社）三重県診療放射線技師会

■勤務先：社会医療法人 畿内会 岡波総合病院

■最終学歴：養成校卒業歴：行岡医学技術専門学校 放射線科（現 大阪行岡医療専門学校長柄校 放射線科）

最終学歴（養成校以外）：日本福祉大学 福祉経営学部 医療・福祉マネジメント学科、鈴鹿医療科学大学大学院 医療科学研究科 医療科学専攻修士課程（在学中）

■本会役員歴：理事（1期：現職）

■所信・抱負： このたび、中日本地域会長各位の全会一致による推挙を頂き、地域理事に立候補させていただきます、

JART理事としては2期目重任を目指しての立候補となります。

1期目の理事職では、大きく二つの役割が与えられておりました。一つは中日本地域理事として地域会員とJARTのパイプ役となること。もう一つはJART災害対策委員長としての職責です。

皆さまご存じのように、2024年元日、能登半島地震が発生し多くの方が被災されました。私は災害対策委員長として発災直後より被災地会長と連絡を取り合い、情報収集に努め、最終的には医療施設への支援技師派遣任務を完遂することができました。

しかし、今回の経験は「職能団体としての災害支援の在り方」を再検討する必要があることを示唆する経験でもありました。

JART理事として、やらなければならないことが明確となった今、2期目重任を果たし、私に仕事をさせていただきたいと存じます。何とぞよろしくお願い致します。



近畿地域（定数1名）

ごとう よしひろ
後藤 吉弘 58歳

所属：（公社）兵庫県放射線技師会

■勤務先：北播磨総合医療センター

■最終学歴：養成校卒業歴：行岡医学技術専門学校 放射線科（現 大阪行岡医療専門学校長柄校 放射線科）

最終学歴（養成校以外）：学位授与機構 保健衛生学士

■本会役員歴：理事（1期：現職）

■所信・抱負： 診療放射線技師会の発展と成長を目的とし、地域理事という立場で近畿地域の意見などを全国に届け、また日本診療放射線技師会からの有益な情報を近畿地域に発信したいと思います。

近畿地域においても、沖縄で開催される第1回日本放射線医療技術学術大会と同様に、JSRT近畿支部と協力して2026年の合同学術大会の開催を準備中ですが、さらに準備を加速させ、新しい風を感じることでできる大会の準備体制を作りたいと考え、告示研修関連に関しては受講者も増え、多くの病院でタスク・シフト/シェアが進むと考えられます。診療放射線技師会としても次の時代を創る変革期を迎えていると思われます。

基本、行動こそが地域の活性と考え、それが診療放射線技師会自体の活力と考えています。働き方改革を実行する意味でも、われわれの業務が安全と安心を担保できるように、地域協力し情報共有することで会の発展に尽力したいと思います。

中四国地域（定数1名）

きぐち まさお
木口 雅夫 59歳

所属：（公社）広島県診療放射線技師会

■勤務先：広島大学病院 診療支援部管理室

■最終学歴：養成校卒業歴：岡山大学医学部附属診療放射線技師学校

最終学歴（養成校以外）：学士（保健衛生学）学位授与機構 乙第12952号

■本会役員歴：理事（1期：現職）

■所信・抱負： このたび、中四国地域から推薦を頂き、中四国地域理事に立候補させていただきます木口雅夫です。

（公社）広島県診療放射線技師会では1998年から理事、2020年から会長として県技師会の役務を務めてまいりました。2022年からは、（公社）日本診療放射線技師会の中四国地域理事として中四国地域と日本診療放射線技師会との連携を強化するとともに、地域の意見を日本診療放射線技師会に届けるよう尽力してまいりました。また担当理事としては、編集委員会委員長として会誌「JART」、情報誌「Network Now」の編集を通じて会員の皆さまに有益な情報を迅速に届けています。

引き続き、編集業務やクリニカルラダーなどの生涯学習事業を通じて、診療放射線技師の発展や医療の質向上に向けて積極的に取り組みたいと思います。

会と会員の発展に尽力してまいります。どうぞよろしくお願い致します。



九州地域（定数1名）

にし お の あき と

西小野 昭人 60歳

所属：（一社）熊本県放射線技師会

02

■勤務先：熊本赤十字病院

■最終学歴：養成校卒業歴：熊本大学医療技術短期大学部 診療放射線技術学科

最終学歴（養成校以外）：学士（保健衛生学）学位授与機構 学第28017号

■本会役員歴：理事（1期：現職）

■所信・抱負： このたび、地域理事として立候補させていただきました。2期目の立候補となります。診療放射線技師を取り巻く環境は目まぐるしく変化しており、放射線技術の発展はもちろんのこと、診療放射線技師の地位の向上を図るためには、職能団体である日本診療放射線技師会の役割は非常に重要と考えています。私は熊本県放射線技師会理事として長年従事し、現在は4期目の会長職を執らせていただいています。また2023年には、第39回日本診療放射線技師学術大会を熊本市において開催し、大会長を務めさせていただきました。微力ではありますが、九州ならびに全国の診療放射線技師の活性化を図るため尽力させていただいています。地域理事に就任することになれば、今まで以上に日本診療放射線技師会と九州地域の会員のつながりを強化し、速やかに会務を執行していけるよう努力していきたいと考えています。よろしくお願い致します。

会員外理事候補者（定数3名以内）

（受理順）

とよだ ながやす
1 豊田 長康 73歳

現住所：三重県

■勤務先：学校法人 鈴鹿医療科学大学

■最終学歴：大阪大学 医学部、医学博士（三重大学）乙第227号

■本会役員歴：理事（5期：現職）

■所信・抱負： 近年の診療放射線技師が関与する医療技術の進歩は目覚ましく、チーム医療における診療放射線技師の果たすべき大きな役割が一層求められている状況です。貴技師会は、1947年の創立以来、最先端の医療技術の進歩に対応するべく会員の資質および地位の向上に精力的に取り組まれ、立派な実績を積み重ねてこられました。私が学長を務めさせていただいております鈴鹿医療科学大学は、貴技師会の甚大なるご協力の下に、診療放射線技師をはじめとする医療専門職のレベル向上を通して、人類の医療・福祉に貢献するという崇高な理念の下に1991年に創立された大学です。貴技師会と関係の深い成り立ちを持つ教育研究機関の長として、貴会と協力しつつ、貴会の発展のために会員外理事として尽力させていただく所存ですので、どうぞよろしくお願い致します。



2 ^{すずき}鈴木 ^{ぎこう}毅厚 51歳

現住所：三重県

- 勤 務 先：一般社団法人 日本救急救命士協会
- 最 終 学 歴：帝京平成大学大学院 健康情報科学研究科健康情報科学専攻 博士課程，博士（健康情報科学）
帝京平成大学（帝大院課博第六号）
- 本会役員歴：理事（4期：現職）
- 所信・抱負： 私たちは，人口が激減していく“極めて特異な時代”を生きています。また少産多死社会にも歯止めがかかる見通しもなく，特に医療・福祉を取り巻く環境変化のスピードは，日々加速化し“臨床の場”では常に柔軟な対応が求められています。いよいよ2024年4月から医療の質と安全を担保し持続可能な医療サービスを維持していくため，「医師の働き方改革」の新制度が施行されます。

私たち医療専門職は，地域医療提供体制の改革や，各職種の専門性を生かして患者により質の高い医療を提供するタスク・シフト/シェアを推進し，医療機関における医師の働き方改革に取り組むために他職種が緊密に連携を図り，それぞれの専門領域の垣根を越えたケアを行う「チーム医療の推進」が必要不可欠になります。

今般，会員外理事として立候補するに当たり，他職種である救急救命士の視点から国民に信頼される診療放射線技師として自らの能力を生かし，より能動的に対応するには何が必要かを見極め，それを成すためには何が必要であるかを会員の皆さまと共に考え，コンプライアンスを重視し公益性の追求を念頭に置いた公益社団法人日本診療放射線技師会の運営に努めていく所存です。

3 ^{すぎうら}杉浦 ^{まゆみ}麻由美 56歳

現住所：東京都

- 勤 務 先：読売新聞東京本社編集局医療部
- 最 終 学 歴：お茶の水女子大学
- 本会役員歴：理事（1期：現職）
- 所信・抱負： 私は読売新聞社入社後，医療や介護問題を担当し，医療に関わる情報を社会に発信してきました。その後，私自身が乳がん^{りがん}に罹患し，がん体験者としての経験も生かし，厚生労働省がん対策推進協議会委員や文部科学省がんプロフェッショナル養成推進委員などを拝命し医療行政に携わってまいりました。その中で標準医療の推進，がん患者支援などの重要性を説き，いくつかの政策に反映していただいています。診療放射線技師の皆さまの領域におきましても，画像診断や放射線治療の領域で医療に貢献いただいています。国民へ貢献いただける体制を目指されている貴会の役員として，これまでの経歴を生かし微力ではありますが力を尽くしたいと思っています。



全国理事候補者（定員 11～14 名）

（受理順）

なかむら やすひこ
1 中村 泰彦 66 歳

所属：（公社）福岡県診療放射線技師会

■ 勤 務 先：純真学園大学 保健医療学部 放射線技術科学科

■ 最 終 学 歴：九州大学医療技術短期大学部 診療放射線技術学科

■ 本会役員歴：理事（2 期：現職）

■ 所信・抱負： 私は 1988 年 4 月より社団法人福岡県放射線技師会常務理事、副会長を経て 2014 年 5 月に会長になり地方技師会活動を長年務めてきました。また 2016 年 7 月には福岡県医療団体協議会会長として県内の関連団体（看護、検査、栄養士、放射線）と連携を取りながら地域医療の活性に取り組んできました。

2020 年 6 月から日本診療放射線技師会理事として、人材育成委員会委員長、臨床実習指導教育委員会委員長として活動し事業を行ってきました。また放射線機器管理士分科会でも診療放射線技師の放射線関連機器の保守管理の重要性について啓発ならびに活動し、診療報酬改定等に結び付くなどの成果を上げさせていただきました。

引き続きこれまでの経験を生かして、分科会活動や都道府県技師会と日本診療放射線技師会との連携をスムーズに進めるように全国理事に立候補しました。どうぞご支援いただきますようお願い申し上げます。

うえだ かつひこ
2 上田 克彦 65 歳

所属：（一社）山口県診療放射線技師会

■ 勤 務 先：国際医療福祉大学 成田保健医療学部 放射線・情報科学科

■ 最 終 学 歴：養成校卒業歴：九州大学医療技術短期大学部 診療放射線技術学科

最終学歴（養成校以外）：学士（保健衛生学）学位授与機構 第 1940 号

■ 本会役員歴：会長（2 期：現職）

■ 所信・抱負： 2020 年会長に就任し、皆さまのご協力により就任当初の目標事業を推進させていただきました。2022 年に設立した放射線科医や関係学会と放射線診療四団体連絡協議会を通じて放射線診療全体の発展を目指しております。告示研修実施は、都道府県（診療）放射線技師会の皆さまのご協力を頂き修了者数も多くなっています。今後もタスク・シフト/シェアを推進し、診療放射線技師の存在感を高めてまいります。2023 年には JART Vision 2040 を制定し、今後の長・中・短期目標を実現するための事業改革を進め、人口減少時代の日本においても診療放射線技師職の継続と発展できるよう事業を展開致します。災害医療における診療放射線技師の活動として 2020 年に締結した関係企業との協定を生かし、令和 6 年能登半島地震において災害時 X 線撮影体制を構築しました。3 期目も国民から信頼される日本診療放射線技師会の運営を進めます。今後ともご支援のほど、よろしくお願い致します。



3 そのだ まさる
園田 優 48歳

所属：（一社）千葉県診療放射線技師会

■勤務先：聖隷福祉事業団 聖隷佐倉市民病院

■最終学歴：養成校卒業歴：藤田保健衛生大学

最終学歴（養成校以外）：学士（保健衛生学）学位授与機構 藤田保健衛生大学 放第337号

■本会役員歴：理事（1期：現職）

■所信・抱負： 2024年・2025年度の全国理事に立候補しました園田優と申します。

まずは総務理事として1期務めさせていただきましたが、アフターコロナの状況で、多くの皆様のご協力の下、無事に役目を務めさせていただきましたことを感謝申し上げます。

総務理事として効率的な組織運営を向上させるため、会議資料の事前提出や新しいフォーマットでの資料提出などのプロセスの見直しを行い、会議時間の短縮と情報共有を実現してきました。

次の2年間も効率的な業務管理や情報共有、団体全体の活動を支援し、会運営に関わる皆さまがより有意義な時間を過ごせるように努めていきたいと思います。会員・国民のため、そして診療放射線技師の発展のため、感謝と敬意の心を持って精進してまいりたいと思っております。まだ経験も浅く未熟者ですが、皆さまのお役に立てるよう頑張っております。よろしくお願い申し上げます。

4 えとう よしひろ
江藤 芳浩 56歳

所属：（公社）大分県放射線技師会

■勤務先：医療法人慈恵会 西田病院

■最終学歴：養成校卒業歴：熊本大学医療技術短期大学部 放射線技術学科

最終学歴（養成校以外）：大分大学大学院 医科学研究科 修士（医科学）、大分県立看護科学大学大学院 博士後期課程 博士（健康科学）

■本会役員歴：理事（2期）、副会長（2期：現職）

■所信・抱負： 副会長として2期務めさせていただきました。お力添えを頂きました会員各位に心より感謝を申し上げます。

さて、働き方改革によるタスク・シフト/シェアによって、限りある人的資源を有効に活用するため職種間の業務の共有と合理化が進められています。今後、診療放射線技師に求められるのは、その専門性を改めて国民に示すとともに、診療用放射線の最適化以外に医療者として患者に何を提供することができるのかを具体的に考えていくことだと思います。一方、少子高齢化（人口減）やAI、IoT、ICT活用などによる診療業務の縮減が予想される反面、診療放射線技師は増加していくという問題も抱えています。このような将来の複雑な諸問題に対して地区技師会はじめ放射線関連団体などと連携して業務の多様化を推進していく必要があると考えています。

微力ではございますが、引き続き診療放射線技師の将来のため会務にまい進する所存です。よろしくお願い申し上げます。



5 なかむら と き こ 中村 登紀子 44歳

所属：(公社) 静岡県放射線技師会

■ 勤 務 先：順天堂大学医学部附属静岡病院

■ 最 終 学 歴：養成校卒業歴：京都医療技術短期大学 診療放射線学科

最終学歴（養成校以外）：日本福祉大学大学院 国際社会開発研究科 修士（開発学），東京都立大学大学院 人間健康科学研究科 博士（放射線学）

■ 本会役員歴：理事（1期：現職）

■ 所信・抱負： 2024年度・2025年度全国理事に立候補した中村登紀子です。

医療の進展において、患者さんの期待に応えるためには、診療放射線技師のキャリア設計に焦点を当てた継続的な学びの場が不可欠だと確信しています。そして自己犠牲を前提にせず、柔軟で進歩的な組織への変革が求められています。

私は転職や大学院進学を通じて、自身のライフスタイルに合わせた働き方とキャリアアップを追求してまいりました。この経験を生かし、会員の皆さまの立場に立って現状の問題点を明らかにし、社会や職場での診療放射線技師としての役割を明確にすることで、その課題に対するサポートを迅速かつ適切に対応してまいります。また患者さんに寄り添い、会員一人一人が専門知識や人間関係を充実させ、キャリアを築ける未来を創り上げていくため、共に成長し満足のいくキャリアパスを構築できるよう尽力してまいります。ご支援のほどどうぞよろしくお願い致します。

6 きくち かつひこ 菊地 克彦 59歳

所属：(公社) 東京都診療放射線技師会

■ 勤 務 先：公益社団法人地域医療振興協会 東京北医療センター

■ 最 終 学 歴：養成校卒業歴：中央医療技術専門学校 診療放射線学科

最終学歴（養成校以外）：放送大学 教養学部

■ 本会役員歴：常務理事（3期）、理事（1期：現職）

■ 所信・抱負： このたび、2024年度・2025年度の全国理事に立候補しました菊地克彦です。

2004年から常務理事として3期6年学術教育部門で生涯学習を担当し、常務理事退任後は学術教育委員、広報委員、放射線機器管理士分科会委員として活動、2022年からは全国理事として告示研修・認定資格を担当し日本診療放射線技師会事業に継続して関わってきました。

生涯使える診療放射線技師の資格が有効活用できるよう環境整備を推進し、国民のニーズに合わせたより良い医療を提供することで皆さまと一緒に社会貢献したいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。



7 え ばた きよかつ 江端 清和 58歳

所属：(公社) 福井県診療放射線技師会

■ 勤 務 先：公益社団法人日本診療放射線技師会

■ 最 終 学 歴：養成校卒業歴：新潟大学医療技術短期大学部 診療放射線技術学科

最終学歴（養成校以外）：新潟大学大学院 医学保健学研究科 修士（保健学）、福井大学大学院 医学系研究科 先端応用医学専攻 博士（医学）

■ 本会役員歴：理事（1期と8カ月）、業務執行理事（2023年2月25日から現職）

■ 所信・抱負： このたび、2024－2025期の全国理事に立候補させていただきました。これまで、会費の値下げや学術大会費用の補助金化、未収会費の債権回収委託、講習会・セミナーのペーパーレス・クレジット決済への移行など、多くの変革・改革に携わることができました。

JARTが最優先で取り組むべきことは会員を増やして財務基盤を強固にすること、多くのイベントをWeb開催に移行させることによって全国のどこにいても会員メリットを感じていただける組織づくりであることの2点と考えています。JART Vision 2040目標を達成するために、現在、多くの事業に取り組ませていただいておりますが、将来の診療放射線技師職に魅力が感じられるような、なりたいと思ってもらえる職業であるために力を尽くしたいと考えています。

全国都道府県（診療）放射線技師会、養成校協議会との連携と協調を図り、会員各位の意見を反映するJARTとなるよう、私に活動の場を与えていただけますようにご支援をお願いします。

8 たかはし としゆき 高橋 俊行 55歳

所属：(公社) 神奈川県放射線技師会

■ 勤 務 先：学校法人昭和大学 保健医療学部研究科

■ 最 終 学 歴：養成校卒業歴：東京電子専門学校 診療放射線学科

最終学歴（養成校以外）：首都大学東京 保健健康科学部 放射線学科博士前期課程（修士）

■ 本会役員歴：理事（1期：現職）

■ 所信・抱負： このたび、2024年度・2025年度の全国理事に立候補致しました高橋俊行です。

2022年から全国理事として主に広報担当理事としてホームページ作成やメールマガジン発行を担当させていただきました。

2023年1月より、日本診療放射線技師会ホームページはモバイル端末も使いやすいように刷新させていただきました。しかし、旧ホームページからの未移行ページや英語ページ作成など改修が未実施である箇所があり、早急に対応を行ってまいります。またLINEやインスタグラムなどのSNSを利用し、より良い情報発信基盤構築が急務と考え、来期には皆さまに提供できると考えております。

今期も全国理事に立候補させていただき、会員の方々に還元できる事業を立案・実施してまいります。まだ研鑽中な私ではありますが、皆さまのお役に立てるよう頑張らせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。



9 富田 博信 54歳

とみた ひろのぶ

所属：(公社) 埼玉県診療放射線技師会

- 勤 務 先：帝京大学
- 最 終 学 歴：養成校卒業歴：東京電子専門学校
最終学歴（養成校以外）：鈴鹿医療科学大学大学院 博士（医療科学）
- 本会役員歴：常務理事（1期），理事（4期），副会長（2期：現職）
- 所信・抱負： 立候補に当たり，会員から共感の得られる施策を展開し，職能団体としてさらに強固な組織を目指したいと思います。前年度は副会長としてさまざまな事業に携わり，医療安全管理者養成研修会の開催は，厚生労働省との調整を行い実現に至りました。一方，JART-JSRT協力体制推進特別委員会では，合同学術大会の枠組み，性腺防護の議論，認定制度の在り方など，将来に向けてさまざまな議論を進めております。直近では，能登半島地震においてJARTとして医療支援に従事し，職能団体としての役割と必要性を強く再認識致しました。次期の抱負は，2024年度開催される第1回日本放射線医療技術学術大会を実行委員長として成功に導くことに加え，官公庁や関連団体とさらなる連携強化を図り，放射線医療技術分野の発展に寄与したいと思います。また会員4万人を目標に会員目線に立った施策を進め，執行部一丸となり，本会の発展に寄与したいと思います。何とぞご支援のほどよろしくお願い致します。

10 武藤 裕衣 51歳

むとう ひろえ

所属：(一社) 三重県診療放射線技師会

- 勤 務 先：鈴鹿医療科学大学
- 最 終 学 歴：養成校卒業歴：鈴鹿医療科学技術大学 保健衛生学部 放射線技術科学科
最終学歴（養成校以外）：鈴鹿医療科学技術大学大学院 医療画像情報学研究科，鈴鹿医療科学大学大学院 保健衛生学研究科博士課程（後期）
- 本会役員歴：常務理事（1期と1年2カ月）
- 所信・抱負： 2024・2025年度全国理事に立候補した武藤裕衣と申します。
2002年より三重県診療放射線技師会理事，2020年からは副会長として，地方技師会活動に参画してきました。
2007年から日本診療放射線技師会理事を3年間務め，退任後は学術教育委員，臨床実習指導教育委員，業務改善推進委員をはじめ診療放射線技師国家試験問題評価委員会委員長，臨床実習指導教員分科会会長として日本診療放射線技師会事業に携わってまいりました。
国民の医療へのニーズの増大と多様化，チーム医療の推進による業務拡大などにより診療放射線技師に求められる役割や知識などが変化しております。その中で，国民の信頼と期待に応える質の高い診療放射線技師の養成および育成に向けたさらなる対応が必要と考えます。診療放射線技師の将来，そして将来，診療放射線技師を目指す若者のために，使命感を持って貢献してまいります。皆さま，どうぞよろしくお願い致します。



11 こ だ ま 児玉 な お き 直樹 49歳

所属：（一社）新潟県診療放射線技師会

■ 勤 務 先：新潟医療福祉大学

■ 最 終 学 歴：養成校卒業歴：鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 放射線技術科学科

最終学歴（養成校以外）：長岡技術科学大学大学院 工学研究科 修士（工学），長岡技術科学大学大学院 工学研究科 博士（工学）

■ 本会役員歴：常務理事（3期），理事（4期），副会長（2期：現職）

■ 所信・抱負： 2006年度から日本診療放射線技師会の理事として主に学術教育と国際を担当し，2020年度からは副会長として業務拡大と学術教育を担当してきました。また2022年度から世界放射線技師会の理事も務めることになりました。2024年度・2025年度の2年間で私は次の3点について主に活動したいと考えています。（1）ワクチン接種に関する新たな研修会の企画と実施（2）診療放射線技師学校養成所指定規則の改正に向けた準備と若い診療放射線技師の育成（3）世界放射線技師会加盟国との積極的な交流と発展途上国への教育支援——です。これら活動に関する情報は会員向けに積極的に公開し，ホームページやSNSなどを通じて広く伝えていきたいと考えています。また若い診療放射線技師が積極的に日本診療放射線技師会に関与できるような環境を構築し，活躍できる場を提供したいと考えています。会員の皆さまのご支援とご協力をお願い致します。

12 こ ば や し 小林 せ い こ 聖子 37歳

所属：（一社）北海道放射線技師会

■ 勤 務 先：社会福祉法人函館厚生院 函館五稜郭病院

■ 最 終 学 歴：北海道大学 医学部保健学科 放射線技術科学専攻

■ 所信・抱負： 私，小林聖子は，診療放射線技師としての経験を生かし，日本診療放射線技師会の全国理事に立候補致します。若輩者ではありますが，この重要な役割への挑戦は，診療放射線技師として直面している多くの課題に新しい視点と活力をもたらすものだと思っています。

かねてより興味を持って取り組んでまいりました検査説明や患者視点での医療の質向上は，最新技術の導入と同様に重要な意義を持つと考えます。患者さん一人一人の声に真摯に耳を傾け，そのニーズに応えることが必要です。またこの目標を達成するためには，私たち自身の働く環境の改善が不可欠です。皆さまを取り巻く環境が支援的であり，継続的な改善が行われることで，最終的には患者さんへのより良い医療提供につながると考えます。医療の質の向上と皆さまの環境改善のために，全力を尽くす所存です。皆さまのご支援・ご指導を賜れますと幸いに存じます。

13 かわもり た りゅう
川守田 龍 52歳

所属：（公社）大阪府診療放射線技師会

- 勤 務 先：社会医療法人きつこう会 多根総合病院
- 最 終 学 歴：養成校卒業歴：近畿医療技術専門学校
最終学歴（養成校以外）：博士（医学）近畿大学大学院 医学研究科 医学物理学専攻
- 本会役員歴：理事（1期：現職）
- 所信・抱負： このたび、（公社）大阪府診療放射線技師会より推薦を受け、（公社）日本診療放射線技師会（以下、JART）役員選（全国理事）に立候補させていただくこととなりました。私は、放射線治療分科会の委員を1年間、分科会長を拝命して4年間、本会の活動に取り組んでまいりました後、2022年度・2023年度にJARTの学術担当理事を拝命し、微力ではありますが皆さまの協力を得ながら活動をしてまいりました。前任より引き継いだ生涯教育システムの構築を引き続き行ってまいりましたが、この生涯教育システムの構築には、各都道府県の（診療）放射線技師会の皆さまから多大なる協力を得て進んでいるところがございます。私の力不足もあり、まだまだ課題がたくさん残っておりますことから、引き続き課題解決に向け尽力したいと考えております。また会員への学術的貢献を行い、本会の発展に貢献したい所存です。よろしくお願い致します。

14 こ ぐれ ようすけ
木暮 陽介 55歳

所属：（公社）東京都診療放射線技師会

- 勤 務 先：順天堂大学医学部附属順天堂医院
- 最 終 学 歴：養成校卒業歴：駒澤短期大学 放射線科
最終学歴（養成校以外）：国際医療福祉大学大学院修士課程 修士（保健医療学）第245号、順天堂大学大学院 医学研究科博士課程 博士（医学）甲第1110号
- 所信・抱負： 2024年度・2025年度全国理事に立候補しました木暮陽介と申します。私は、診療放射線技師国家試験問題評価委員会委員、診療報酬政策立案委員会委員、そして2022年7月からはSTAT画像報告委員会委員長を務めてまいりました。
少子高齢化が急速に進み、社会保険制度の崩壊も懸念される中、われわれ診療放射線技師もタスク・シフト/シェアを早急に進めていく必要があります。
私は、職能団体である日本診療放射線技師会の組織率をまずは高め、診療放射線技師が国民に安全・安心な医療を提供できるような教育制度、時代に合わせた環境整備、病院内でより必要な人材とされるためのチーム医療推進を掲げ尽力したいと考えております。
会員の皆さまからの貴重な声に耳を傾け、皆さまと一緒に日本診療放射線技師会ならびに診療放射線技師の地位向上を目指しますので、ご支援を何とぞよろしくお願い致します。



監事候補者（定数3名）

会員監事候補者

（受理順）

1 なかむら まさる 中村 勝 62歳

所属：（公社）愛知県診療放射線技師会

■ 勤 務 先：愛知医科大学メディカルセンター

■ 最 終 学 歴：養成校卒業歴：東海医療技術専門学校 医療専門課程 診療放射線科
最終学歴（養成校以外）：学士（保健衛生学）独立行政法人大学評価・学位授与機構

■ 本会役務歴：理事（3期），業務執行理事（1期）

2 お がわ きよし 小川 清 72歳

所属：（公社）埼玉県診療放射線技師会

■ 勤 務 先：株式会社OGWマネジメント

■ 最 終 学 歴：養成校卒業歴：群馬県立福祉大学校 放射線学科
最終学歴（養成校以外）：鈴鹿医療科学大学大学院 医療科学研究科 医療科学専攻修士課程
修士（医療科学）

■ 本会役務歴：理事（2期），副会長（3期），監事（1期：現職）

会員外監事候補者

うめもと とおる 梅本 啓 63歳

現住所：神奈川県

■ 勤 務 先：梅本公認会計士事務所

■ 最 終 学 歴：慶應義塾大学 経済学部，公認会計士登録，税理士登録

■ 本会役務歴：監事（1期：現職）